

5月定例記者会見

1	開会	
2	市長あいさつ	
3	発表内容	
1	令和元年第2回市議会定例会提出予定議案について	
2	総務省「関係人口創出・拡大事業」モデル事業団体への採択について ～ 関東初の採択！ 小山市「関係人口」づくり元年、スタート！ ～	1
3	おやまスニーカービズの実施について ～ スニーカーで令和の時代を歩む～	2
4	小山市交通指導員50周年記念事業について ～ 児童生徒の登校を見守り続けて半世紀～	3
5	コウノトリ「ひかる」くんのとちぎ結婚支援センター会員登録について ～ コウノトリ「ひかる」くんのお嫁さんを募集します～	4
6	開運おやま縁結びスポットマップの配布について ～ 開運のまち小山でパワースポット発見の旅～	5
7	おやまっ子開運子育てナビの運用状況について ～ スマートフォンで子育て情報を発信～	6
8	保育士確保対策としての「保育士就職準備金・保育士等就業奨励金」について ～ 保育士を目指す方を応援します！～	7
9	市内全自治会を対象とした『高齢者の見守りに関するアンケート』結果について ～ 子どもたちの未来のために、みんながつながり支え合う地域づくりへ～	8
10	「2019年度（公社）日本助産師会第92回通常総会並びに第75回日本助産師学会」の開催について ～ 複雑化する母子と家族を支える助産師力たくさんの笑顔のためにできること～	9
11	あなたも、家族も、まちも元気になる健康づくり！ ～ 「開運おやま健康マイレージ事業」について～	10
12	「絵本とこんにちは」事業（絵本とふれあうしあわせ事業）について ～ 赤ちゃんと絵本のステキな出会いのために～	11
13	株式会社エイジェックの農業参入について ～ 企業参入（逆6次産業化）による高収益農業の推進～	12
14	「第3期『おやまブランド』創生・発信推進計画」の策定について ～ さらなる「おやまブランド」の創生、そしてプライドの創生～	13
15	関東商工会議所女性会連合会総会第34回〈栃木大会〉の開催について ～ 女性の力で地域の商業を活性化！～	14
16	本場結城紬製作技術習得研修経過報告について ～ 伝統の技を未来につなぐ2反目の紬完成～	15
17	桑・蚕・繭・真綿かけ・糸つむぎのさとのオープンについて ～ 本場結城紬産業の技術支援・人材育成をめざして～	16
18	小山市制65周年・本場結城紬ユネスコ無形文化遺産登録9周年記念 第7回 小山市民号の実施について ～ みんなで学び みんなで活かす 絹文化と歴史をたどる長野県2日間の旅～	17
19	「小山東部第二工業団地」の公募の開始について ～ Near TOKYO な小山市だからできること～	18
20	第4回 小山市平成27年9月関東・東北豪雨「堤防・渡良瀬遊水地・排水機場」 感謝祭の開催について	19

21	出前講座（新）メニュー「他人ごとではない空き家の話」の実施について ～ いざというとき困らない空き家に関するマメ知識 ～	20
22	市内小・中・義務教育学校への熱中症対策備品の導入について ～熱中症事故を未然に防ぎ、安全そして安心して学校生活を送るために～	21
23	英語検定取得率の上昇について ～「おやま英語教育のまち推進事業」推進による英語力の向上～	22
24	「部活動指導員」の配置について ～教職員の働き方改革を支援するための取組～	23
25	第2回夏休み子ども将棋講習会及び長谷部プロ・第2回小山市長杯争奪将棋大会の開催について ～栃木県出身では戦後初のプロ将棋棋士長谷部四段による子供向け将棋講習会と将棋大会を開催します～	24
26	貴源治関幕内昇進の場合の対応について ～ 貴源治関 幕内昇進おめでとう！！ ～	25
27	小山市立体育館建設工事着手について ～ 市民のための体育館！ 市民の健康づくりとスポーツの拠点を目指して ～	26
28	ハンガリー水球連盟2019年世界水泳事前キャンプ受入れについて ～水球王国ハンガリーが開運のまち小山でトレーニングキャンプ～	27
29	令和2（2020）年度全国高等学校総合体育大会小山市実行委員会の設立について ～魅せろ躍動 北関東総体2020の成功を目指して～	28
30	お知らせ	
(1)	「第4期 おやま広報特派員」委嘱状交付式の開催について ～ 小山の魅力を口コミ&SNSで発信します！ ～	29
(2)	令和元（2019）年度上半期 連携事業報告会について ～連携の輪で豊かな地域社会の形成をめざそう～	30
(3)	第3回おさかなワイワイ大作戦について ～大人も子どももワイワイ、在来魚もワイワイ～	31
(4)	第7回「こども小山評定」の開催について ～身近なまちの歴史を体験学習、地域の未来を考える（間々田地区）～	32
(5)	巡回平和展の実施について ～平和の尊さ・大切さを伝えるために～	33
(6)	祝 小山市制65周年 第17回小山市男女共同参画フェアの開催について ～ 一人ひとりが個性と能力を発揮できる社会を目指して ～	34
(7)	小山市中学生紹興市派遣団報告会の開催について ～グローバルに飛び立て！小山の若い力！～	35
(8)	小山の地域医療を考える市民会議について ～「学ぶ・深める・広める」のスリーポイントで、小山の地域医療はガッチリ～	36
(9)	「市制65周年記念 小山市民元気あっぷ大体操会」の開催について ～小山市民元気あっぷ体操でつながる元気！広がる元気！～	37
(10)	「第4期 おやま地域医療健康大学」の開催について ～ 仲間と一緒に “健康ライフ”を考えよう ～	38
(11)	第14回 おやま地産地消・食育フェアの開催について ～親子で楽しく 食と農を体験しよう～	39
(12)	「ラムサールふゆみずたんぼ」オーナー制「田植え」、「除草・生き物調査」について ～無農薬、無化学肥料のお米づくり体験～	40

(13)	おやま田んぼアート見学イベントの開催について ～見頃を迎えた田んぼアートを見に行こう～	41
(14)	「思川の流しびな」の開催について ～下野(しもつけ)人形(ひとがた)があなたの願いを届けます～	42
(15)	祝 小山市制65周年「第29回 鬼怒川クリーン大作戦」実施について ～人にも生きものにも優しいきれいな川を目指して～	43
(16)	祝 小山市制・結城市制65周年「第29回フェスタin鬼怒川」の開催について ～親子でつくる夏の思い出 魚のつかみどり～	44
(17)	「祝 小山市制65周年 第19回おやま思川アユ祭り」の開催について ～思川で家族と一緒に夏休みを楽しもう！～	45
(18)	「祝 小山市制65周年記念 第7回さくら道まつり」の開催について ～東西のまちを結ぶ架け橋～	46
(19)	祝 小山市制65周年 第16回「ほたるの館」祭りの開催について ～幻想的なほたるの光で心を癒そう～	47
(20)	小山市教職員自主希望研修「ステップアップカレッジ」の開催について ～子どもたちと共に学び続ける教職員を目指して～	48
(21)	いじめゼロ子どもサミットの開催について ～いじめに気づき、見逃さない学級・学年・学校づくり～	49
(22)	小山市いじめ等防止市民会議について ～子どものいじめをなくすために、大人たちにできることは～	50
(23)	栃木県立博物館地域移動博物館「恐竜」の開催について ～時間旅行 いざ!!太古の時代へ～	51
(24)	栃木ゴールデンブレース小山市民デーの開催について ～躍動! 栃木ゴールデンブレース!!～	52
(25)	祝 小山市制65周年 令和元(2019)年度小山市消防団夏季点検について ～それぞれの地域に根差した消防団～	53
(26)	危険物安全週間に伴う安全推進事業の実施について ～危険物 無事故『0(れい)』は 市民の願い～	54
(27)	祝 小山市制65周年 第10回小山市幼年消防クラブ連合会フェスティバル の開催について ～集まれ、未来の消防士!!～	55
(28)	祝 小山市制65周年 風水害対応職員実動訓練・土砂災害対応訓練の実施 ～水害への対応力をさらに強化するために・普段の備えが、命を守る～	56
(29)	Lアラート全国合同訓練2019の実施について ～情報伝達訓練をとおして、災害対応力をさらに強化するために～	57
(30)	緊急地震速報訓練の実施について ～災害に強い『強靱な小山市』をつくるため～	58
(31)	水難事故発生時における隣接消防本部等との連携強化について ～待っている命を救え 強固な連携とともに～	59

記者会見資料

秘書広報局

1 件 名

総務省「関係人口創出・拡大事業」モデル事業団体への採択について
～ 関東初の採択！小山市「関係人口」づくり元年、スタート！ ～

2 要 旨

総務省では、移住した「定住人口」でもなく、観光に来た「交流人口」でもない、地域や地域の人々と多様に関わる者である「関係人口」の創出を図るため、平成 30 年度から「関係人口」創出事業」を実施しています。

去る 4 月 26 日、総務省において外部有識者等による審査会が開かれ、その結果、令和元（2019）年度のモデル事業の採択団体が決定され、小山市が関東初の採択団体に選ばれました。

今後、小山市にゆかりのある都市住民が、関わりを持つ契機となる各種事業を展開して、「関係人口増加・深化」モデルの構築をしていきます。

<事業概要>

- ・ 事業名 小山市関係人口づくり推進事業
- ・ 採択パターン 都市住民等の地域への関心を醸成する取組
- ・ 提案事業費 7,126,500 円（国費 10／10）
- ・ 提案事業 交流会の開催
市ファンクラブ「小山評定ふるさと応援し隊」への参加誘導
シティプロモーション動画の制作 ほか

※ 全国の採択団体 令和元（2019）年度：44、平成 30（2018）年度：30

※ 関東では、小山市の他、鹿沼市、茨城県つくば市など 5 自治体が採択

※ 本事業の契約額については、今後、総務省において必要経費を精査の上、決定されます

記者会見資料

総務部 職員活性課

1 件 名

おや마스ニーカービズの実施について
～スニーカーで令和の時代を歩む～

2 趣 旨

運動習慣者（運動を週2回以上、1回30分以上、1年以上継続している人）の割合は、男女ともほとんどの年齢階級で減少しており、運動不足の傾向にあります。
[平成28（2016）年度県民健康・栄養調査結果より]

多忙な中でもスニーカー等の歩きやすい靴を着用し、休憩時間等において歩く機会（気軽にできる運動の機会）を確保することで、職員の健康保持増進は勿論のこと、運動により身体機能を活性化させ更なる公務能率向上のために「おや마스ニーカービズ」として実施するものです。

3 実施内容

スニーカーを着用のうえ通勤、執務にあたることを励行する。

4 実施主体

小山市職員（臨時・非常勤職員を含む。）

5 実施期間

令和元（2019）年6月1日から通年実施とする。

（ただし、式典等公式の行事など儀礼上スニーカーが適当でないと認められる場合を除く。）

記者会見資料

市民生活部 生活安心課

1 件 名

小山市交通指導員 50 周年記念事業の実施について
～児童生徒の登校を見守り続けて半世紀～

2 要 旨

小山市交通指導員は、昭和 44（1969）年に県内に先がけ誕生して以来、今年で 50 周年を迎えました。

半世紀の間、登校する児童生徒の交通事故防止に活躍してこられた交通指導員活動を市民に広く PRするとともに交通安全啓発のため、祝賀パレードを実施し、併せて記念式典や祝賀会を開催します。

3 開催日 令和元（2019）年 6 月 1 日（土）

4 内 容

（1）祝賀パレード

小山城南高校吹奏楽部の演奏に合わせ、交通指導員全員によるパレードを実施します。

①時間：午後 4 時 30 分～4 時 50 分頃まで

②場所：小山駅西口ロブレビル北側歩道を出発し、祇園城通りを西進し小山御殿広場付近まで行進

※雨天（小雨含む）の場合は中止

（2）記念式典

小山市交通指導員 50 周年記念誌に掲載された小学校児童の寄稿文を発表していただくとともに記念品の贈呈を行います。

①時間：午後 6 時 00 分～6 時 50 分

②場所：小山グランドホテル 飛天の間北側

（3）記念祝賀会

①時間：午後 7 時 00 分～9 時 00 分

②場所：小山グランドホテル 飛天の間南側

（4）記念誌の発行

記者会見資料

保健福祉部 子育て包括支援課

1. 件 名

コウノトリ「ひかる」くんのとちぎ結婚支援センター会員登録について
～コウノトリ「ひかる」くんのお嫁さんを募集します～

2. 要 旨

今年3月28日に3歳になり繁殖適齢期を迎えたコウノトリ「ひかる」くんが、早くパートナーに出会えるよう「とちぎ結婚支援センター小山」の特別会員登録を行うことで、とちぎ結婚支援センター小山のPRを図ります。

3. 登録日

令和元（2019）年6月2日（日） 11時30分～12時
この日は日本ブライダル協会が制定したプロポーズの日
（6月の第一日曜日）です。

4. 登録場所

とちぎ結婚支援センター小山（ロブレ6階）

5. 登録者

ひかるくんの代理登録者 小山市長 大久保 寿夫

6. 当日の流れ

- ①必要書類（特別住民票や国民健康保険特別被保険者証及び写真等）を受付に提出
- ②ひかるくんの情報と希望するお相手情報をタブレットに入力
- ③特別会員登録証の発行

7. その他

ひかるくんのお相手の登録については、小山・宇都宮・那須塩原と3か所のとちぎ結婚支援センターどこでも受付しておりますので、周知方よろしくをお願いします。

記者会見資料

保健福祉部 子育て包括支援課

1. 件 名

開運おやま縁結びスポットマップの配布について
～開運のまち小山でパワースポット発見の旅～

2. 要 旨

これから結婚を考えている方やカップルで小山市内を巡りながら、良縁を深められるよう願いを込め、「開運おやま縁結びスポットマップ」を作成しました。

マップでは、縁結びにご利益がある神社やカップルで楽しい時を過ごせる施設など、21カ所を紹介しています。また、この縁結びスポットの中からお協力頂いた15カ所にスタンプを設置し、マップを活用してスタンプラリーを楽しむことができます。

市内外の多くの方にマップを活用して頂くことで、市の魅力を発信すると共に、小山市が結婚応援事業を積極的に推進している自治体であることを広くPRするものです。

3. 配布場所

(1) 配布開始日 令和元（2019）年5月26日（日）

(2) 配布場所 日本和食(日本料理)サミット2019 in 小山 会場
(5月26日以降は、以下の場所で常時配布します。)

とちぎ結婚支援センター小山

縁結びスポット

小山市役所、小山市保健福祉センター

市内出張所・公民館等

4. 問い合わせ先

小山市子育て包括支援課

電話：0285（22）9604 FAX：0285（22）9618

[e-mail:d-kosodate@city.oyama.tochigi.jp](mailto:d-kosodate@city.oyama.tochigi.jp)

記者会見資料

保健福祉部 子育て包括支援課

1. 件 名

おやまっ子開運子育てナビの運用状況について
～スマートフォンで子育て情報を発信～

2. 要 旨

小山市では、子どもを産み、育てやすい環境づくりのため、子育て支援に関する情報発信の取り組みの一環として、平成28（2016）年6月に、子育て世代に普及しているスマートフォンに対応した子育て支援情報サイト「おやまっ子開運子育てナビ」を運用開始しました。

本サイトは、妊娠・出産・子育て等の情報を総合的に提供するもので、予防接種の時期をお知らせする「予防接種ナビ」を備え、保護者の子育てを支援しております。これまでの運用状況を報告いたします。

3. 実績

（1）登録者数（累計）

	平成28（2016）年度	平成29（2017）年度	平成30（2018）年度
子ども（人）	1, 655	2, 072	2, 363
保護者（人）	1, 372	1, 754	2, 010

（2）アクセス数（累計）

	平成28（2016）年度	平成29（2017）年度	平成30（2018）年度
年間アクセス数（回）	328, 591	841, 028	1, 292, 540

4. その他

平成30年度に、2項目を追加しました

（1）イベントカレンダー 子どもの年齢にあわせた予防接種予定日情報
子育て世代向けの市のイベント情報

（2）身長・体重の記録 月ごとの子どもの身長と体重の記録

記者会見資料

保健福祉部 こども課

1. 件 名

保育士確保対策としての「保育士就職準備金・保育士等就業奨励金」について
～保育士を目指す方を応援します！～

2 内 容

小山市では、市内保育施設の深刻な保育士不足解消を図るため、平成 29 (2017) 年度より保育士資格をお持ちの方で、市内保育施設に再就職する方に対し、保育士就職準備金の交付を行っています。平成 30 (2018) 年度からは対象を拡大し、独学で保育士資格を取得し、市内の保育施設に就職しようとする方に対しても交付を行っています。

また、平成 27 (2015) 年度より保育士・幼稚園教諭を目指している学生で、卒業後市内の保育所（園）・幼稚園・認定こども園で働きたいと思っている学生の方に対して保育士等就業奨励金の交付を行っています。

3 実績について

①保育士就職準備金について（市内で 2 年以上保育士として勤務する方）

※平成 30 (2018) 年度は準備金を活用し、市内施設に 14 人（公立 4 人 民間 10 人）が再就職しています。その内 1 名が独学で保育士資格を取得し公立保育所で勤務しています。

	平成 29 (2017) 年度		平成 30 (2018) 年度	
再就職者	8 人	800 千円	13 人	1,300 千円
独学取得者			1 人	100 千円
合 計	8 人	800 千円	14 人	1,400 千円

（補助限度額 10 万円）

②保育士等就業奨励金について（市内で保育士等として就労することで返還免除）

※就業奨励金を活用し市内施設で働いている保育士等が 35 人（公立 3 人 民間 32 人）誕生しました。

	平成 27 (2015) 年度		平成 28 (2016) 年度		平成 29 (2017) 年度		平成 30 (2018) 年度	
自宅通学者	15 人	5,400 千円	9 人	3,240 千円	12 人	4,320 千円	12 人	4,320 千円
自宅外通学者	2 人	1,200 千円	7 人	4,200 千円	3 人	1,800 千円	3 人	1,800 千円
合 計	17 人	6,600 千円	16 人	7,440 千円	15 人	6,120 千円	15 人	6,120 千円

（補助額 自宅通学者 月額 3 万円 自宅外通学者 月額 5 万円）

記者会見資料

保健福祉部 地域包括ケア推進課

1. 件 名

市内全自治会を対象とした『高齢者の見守りに関するアンケート』結果について
～子どもたちの未来のために、みんながつながり支え合う地域づくりへ～

2. 目 的

地域包括ケアシステム構築の一環として、自治会を中心とした「地域の見守り・支え合い」を推進するにあたり、自治会における見守りや支え合いの現状と課題を把握し、今後の支援や取組みの評価に活かすことを目的として調査を実施いたしました。

3. 調査期間 平成 31（2019）年 2 月 18 日から 3 月 15 日

4. 調査方法 調査票を郵送し、ファックスまたは郵送にて回収

5. 調査対象 市内全自治会の自治会長[平成 30（2018）年度]

6. 結 果

（1）送付数 258 自治会

（2）回収数 212 自治会（回収率 82.2%）

（3）結 果

①「自治会組織として見守りを行なっている」自治会は、60 自治会（28.3%）

②「見守りを行なっている人は誰か」（複数回答 N=60）

自治会長や役員 35 自治会（58.3%）

老人クラブや友愛サロン 20 自治会（33.3%）

自治会で位置づけている役職 15 自治会（25.0%）

自治会内のボランティア会 12 自治会（20.0%）

③「見守りに取組みたいとしている自治会」・・・17 自治会

④「自治会以外※で何らかの見守り活動が行われている」84 自治会（39.6%）

※ 民生委員児童委員、地区社協、老人クラブ、自主防災会、ボランティア会など

⑤「支援が必要になった際の相談先」（複数回答 N=55）

民生委員児童委員	37 自治会 (67.3%)	自治会長	29 自治会 (52.7%)
高齢者サポートセンター	23 自治会 (41.8%)	社会福祉協議会	16 自治会 (29.1%)
市役所	14 自治会 (25.5%)	地区社協	10 自治会 (18.2%)
公民館	5 自治会 (9.1%)	障がい児者基幹相談センター	3 自治会 (5.5%)

7. 今後の取組み

今後は、見守り活動に取り組む自治会に対し「小山市見守り・支え合い推進補助金」の活用も含め支援を行っていくとともに、それ以外の自治会に対しても、啓発を行なってまいります。

記者会見資料

保健福祉部 健康増進課

1. 件 名

「2019 年度（公社）日本助産師会第 92 回通常総会並びに第 75 回日本助産師学会」
の開催について
～複雑化する母子と家族を支える助産師力
たくさんの笑顔のためにできること～

2. 要 旨

（公社）日本助産師会は昭和 2（1927）年に日本産婆会発足依頼、昭和 30（1955）年の社団法人日本助産師会の設立、平成 24 年の公益社団法人認定を得て、今年 92 回目の総会を迎えます。総会の一環で「すくすく赤ちゃん献金」として 3 団体への贈呈があり、その一つに、小山市で児童虐待防止の活動にとりくんでいる、「カンガルー O Y A M A」が選ばれました。

助産師学会のメインテーマは～複雑化する母子と家族を支える助産師力 たくさんの笑顔のためにできること～となっております。また、市民の方も参加できる市民公開講座も予定されており、元衆議院議員で精神科医の水島広子先生から「子育て、母親のこころの健康の支援」というテーマでお話を伺える予定です。市民公開講座には多くの方のご参加をお待ちしております。

3. 内 容

(1) 2019 年度 （公社）日本助産師会第 92 回通常総会

日 時 令和元（2019）年 5 月 24 日（金）10：00～17：00

場 所 小山市立文化センター

(2) 第 75 回日本助産師学会

日 時 令和元（2019）年 5 月 25 日（土）9：30～16：30

場 所 小山市立文化センター、小山市立中央公民館

(3) 市民公開講座

日 時 令和元（2019）年 5 月 25 日（土）15：30～16：30

場 所 小山市立文化センター大ホール

テーマ 「子育て、母親のこころの健康支援」

講 師 元衆議院議員、こころの健康クリニック院長 水島 広子 氏

記者会見資料

保健福祉部 健康増進課

1 件 名

あなたも、家族も、まちも元気になる健康づくり！
～「開運おやま健康マイレージ事業」について～

2 要 旨

「開運おやま健康マイレージ」は、市民の皆さまの楽しい健康づくり・生きがいづくりを応援する事業として、平成27年（2015年）から実施しています。

3 事業概要

- (1) 地域版 健康診断の受診や市や地域で実施する対象事業（市で認定）の参加者にポイントを付与します。10ポイント貯めて応募いただいた方に褒賞品をお送りします。
- ① 対象者 市内に住所を有する16歳以上の方
 - ② 対象事業 別紙をご参照ください。
 - ③ 褒賞品 A 市内「健康マイレージサポート店」で使える健康パスポート
B 道の駅思川の商品お取替券（1000円分）
C 市内小中学校PTAへのポイント寄附（1000円分）
のいずれかを選択して頂きます。
 - ④ 応募方法 パンフレットに添付されているポイントカードに、ポイントシールを貼り、必要事項をご記入の上、ポストにいれるだけで応募ができます。またパンフレットは、健康増進課、各出張所等に設置しております。
- (2) 学校版 文科省推奨「早寝・早起き・朝ごはん」運動を受け、冬休み中の望ましい生活習慣の確立を促進するチェックシートを提出した学校に褒賞品を贈ります。
- ① 対象者 市内小学校、中学校、義務教育学校の児童生徒
 - ② 対象事業 児童生徒が自分で記録した「生活リズムチェックシート」を、各学校で取りまとめて提出して頂きます。
 - ③ 褒賞品 学校ごとに3000円相当の褒賞品を贈ります。

4 事業の実績

地域版への応募件数は、平成27（2015）年度の事業開始初年度に212件でしたが、事業開始から4年目の平成30（2018）年度には414件まで増加しております。

年度	応募件数	増減(件)	前年比伸び率(%)
平成27年度	212		
平成28年度	312	100	147.2
平成29年度	345	33	110.6
平成30年度	414	69	120.0

記者会見資料

保健福祉部 健康増進課

1. 件 名

「絵本とこんにちは」事業（絵本とふれあうしあわせ事業）について
～赤ちゃんと絵本のステキな出会いのために～

2. 要 旨

小山市では、中央図書館が中心となり、赤ちゃんと保護者の方が、絵本を介して心ふれあう時間を持つきっかけを届けるために、市の９ヶ月児健康相談事業の中で、「絵本とこんにちは」事業（絵本とふれあうしあわせ事業）を実施しております。具体的には、図書館職員が絵本の読み聞かせを行い、事業終了後に絵本リストの中から好きな絵本１冊とエコバックをプレゼントするものです。この事業を通し、安心して子育てができる環境づくりに寄与します。

3. 内 容

(1) 対象者

小山市内に住所を有する９ヶ月児健康相談事業の対象児及び保護者

(2) 実施会場

保健福祉センター及び健康医療介護総合支援センター

(3) 事業内容

①図書館職員による絵本の読み聞かせの実施

②対象児１人に対し、図書館職員・おはなしボランティアから絵本１冊とエコバックを贈呈し、併せて図書館利用案内やおはなし会のチラシを配布する。

(4) その他

本事業は平成２８（２０１６）年４月から市立中央図書館、ボランティア、健康増進課が連携・協力し、実施しております。また、当初から「小山市書店組合」の支援協力をいただいています。

年 度	平成２８年度	平成２９年度	平成３０年度
絵本・エコバッグ 贈呈者数	１，２７２ 人	１，３２５ 人	１，２９２ 人

記者会見資料

産業観光部 農政課

1 件 名

株式会社エイジェックの農業参入について
～企業参入（逆6次産業化）による高収益農業の推進～

2 概 要

小山市では現在、「小山市アグリプレーン構想」に基づき、野菜等を導入した高収益農業を推進していますが、この度、プロ野球 栃木ゴールデンブレーブスを運営する株式会社栃木県民球団の親会社でもある株式会社エイジェックが農地所有適格法人 株式会社エイジェックファームを設立し、絹地区で農地を賃借し、小山市において農業を開始します。

今回は、約70aの農地を賃借し、5月より露地野菜の作付を開始します。

株式会社エイジェックでは、この度の農業参入のため、社内から募集した農業経験者2名、社会人野球部、女子野球部の選手が農業に従事いたします。

生産した野菜については、選手の食事として使用する他、試合会場等での販売や、JAおやま等への出荷を進めていく予定です。

3. 営農内容

（1）作付場所及び面積

絹地区 約70a

（2）作付開始時期

5月初旬

（3）作付作物

露地野菜（なす、トウモロコシ、プチトマト、きゅうり、じゃがいも、干瓢等）

4 今後について

今後については、生産規模の拡大、作付品目の増加を図り、生産した農産物を加工し付加価値を付けて販売する、6次産業についても取り組んでいくとのことです。

記者会見資料

産業観光部 商業観光課

1. 件 名

「第3期『おやまブランド』創生・発信推進計画」の策定について
～さらなる「おやまブランド」の創生、そしてプライドの創生～

2. 要 旨

小山市では、豊かな自然環境と人々の高い技術のもと生み出される産品、素晴らしい地域資源をブランド化し、全国へ発信していこうと、県内に先がけて、平成14(2002)年より「小山ブランド」の創生運動に着手し、その総合的展開の指針とするため平成19(2007)年に第1期「おやまブランド」創生・発信推進計画」を策定し、平成26(2014)年3月に改定した第2期計画が平成30(2018)年を以て終了することから、このたび、計画の検証を行い、近年の社会情勢の変化や取り組み状況の検証結果を踏まえ、更なる「小山ブランド」の創生を推進するため、第3期計画を策定いたしました。

3. 計画期間

令和元(2019)年度～令和5(2023)年度

4. 内容

(1) 現況の整理

(2) 取り組みの検証と課題

計画の策定にあたっては、これまでの取り組みについて検証し、また、市内外における「おやまブランド」に関する認知度やニーズを的確に把握するため、市民及び市外居住者を対象としたアンケート調査を行い、現状を踏まえ、ブランド創生・発信を推進する体系的な考え方を再確認したうえで、展開方針の再検討を行いました。

(3) ブランド展開方策(第3期)

【7つの体系と事業】

小山市では、平成29(2017)年に、小山市を本拠地とする栃木ゴールデンブレースが誕生、平成30(2018)年に、小山市のはとむぎが内閣府の戦略的イノベーション創造プログラム(SIP)で様々な健康効能が示唆され、平成31(2019)年には、「間々田のじゃがまいた」が国の重要無形民俗文化財に指定されるなど、新たな地域資源が創出されています。第3期計画では、こうした変化を反映させ、7つの体系のもと、16の重点的取り組み項目に沿って、52の施策事業を設定し、小山市の統一的地域ブランド構築を図ります。

【おやまブランド展開と発信・PR方策】

若年層への浸透、年齢に応じた効果的展開、市外への発信等を強化し、またブランド認定品の再整理を行うことにより、更に総合的に進化したブランドとするため、事業を推進してまいります。

5. 添付資料

第3期「おやまブランド」創生・発信推進計画(概要版)

記者会見資料

小山商工会議所
産業観光部 商業観光課

1. 件 名 関東商工会議所女性会連合会総会第 34 回〈栃木大会〉の開催について
～女性の力で地域の商業を活性化！～
2. 要 旨 小山市では、「小山市職員女性活躍推進行動計画」を策定するなど、積極的に女性が活躍できる職場環境への取組みを進めています。
この度、関東 1 都 8 県を中心に地域の商工業の発展に寄与し、地域をリードする女性経営者で結成された関東商工会議所女性会連合会の第 34 回総会〈栃木大会〉が関東経済産業局長や栃木県副知事をはじめとした来賓をお招きし、小山市で開催されることになりました。
小山市は小山商工会議所と協力し、来場する約 700 名の会員に対しおやまブランド品の販売やパンフレットの配布を通して小山市を P R いたします。
3. 主 管 栃木県内女性会
4. 期 日 令和元（2019）年 5 月 22 日（水）
5. 会 場 市立文化センター（総会）、小山グランドホテル（懇親会）
6. 内 容
 - ・ 第 34 回（2019 年度）総会【13:00～14:45】
 - ・ 記念講演会【15:00～15:45】
講師：小宮根 真弓氏（自治医科大学）
演題：女性の活躍推進～いつまでも美しいお肌で輝く！～
 - ・ アトラクション【16:00～16:20】
琴演奏（丹野井成寿氏）
 - ・ 懇親会【18:00～19:30】
 - ・ 物産展【17:00～20:00】
道の駅思川や㈱結城屋等によるおやまブランド品の販売

記者会見資料

産業観光部 工業振興課

1. 件 名

本場結城紬製作技術習得研修経過報告について
～伝統の技を未来につなぐ2反目の紬完成～

2. 要 旨

市の誇る伝統産業であり、平成22（2010）年11月にユネスコ無形文化遺産に登録された本場結城紬の優れた伝統技術を確実に後世に継承するために、昨年4月に採用されました澤田紬織士は、現在本場結城紬織元での製作技術習得研修に励んでいるところであり、研修が1年を経過いたしました。

そこで、この1年間の研修経過及び2反の本場結城紬を完成した成果につきまして、次のとおり報告いたします。

なお、過日（5月9日）、澤田紬織士の出身校である大妻女子大学に伊藤学長、恩師である阿部教授、中島学科長様を訪問し、小山市と同大学との本場結城紬振興についての連携についてお願いしてまいりました。

3. 研修概要

- ・研修受講者 紬織士 澤田 浩位
- ・技術指導者 本場結城紬伝統工芸士 坂入 則明 氏 他

研修期間	研修場所 [担当講師]	研修内容
H30（2018）. 4. 16～6. 29 (9:00～16:30)	栃木県産業技術センター 紬織物技術支援センター [栃木県職員]	本場結城紬の知識習得 製作基礎技術の習得
H30（2018）. 7. 2～現在 (8:30～17:15)	本場結城紬織元(市内高椅) [伝統工芸士 坂入 則明 氏]	本場結城紬製作工程 (下拵え・染色・製織等)
H30（2018）. 6～毎月第1水曜日 (9:30～12:30)	糸つむぎ講習会(小山東出張所)：栃木県 主催[伝統工芸士 永田 順子 氏]	糸つむぎ

4. 研修成果

- ① 成果品 本場結城紬2反 1反目 黄色・格子(着物に仕立て済)
- 2反目 ^{うすあさぎ}薄浅葱・みじん格子(反物)
- ② 製織期間 1反目 5月28日～10月16日(製織実日数69日)
- 2反目 10月12日～3月26日(製織実日数55日)
- ③ 製品検査受験日 1反目 11月6日(火) 検査結果：合格
- 2反目 4月12日(金) 検査結果：合格

記者会見資料

産業観光部 工業振興課

1 件 名

桑・蚕・繭・真綿かけ・糸つむぎのさとのオープンについて
～本場結城紬産業の技術支援・人材育成をめざして～

2 要 旨

小山市の誇る小山ブランドであり、平成22（2010）年11月16日にユネスコ無形文化遺産となった「本場結城紬」の製作について、地元でも「養蚕業」から発展したことを知らない方が見受けられる時代となってまいりました。

そこで、「本場結城紬」の生産振興事業のひとつとして、原材料である「桑」「蚕」「繭」の「養蚕業」から製品である「本場結城紬」まで一連の資料展示による説明や、「手つむぎ糸・袋真綿」の製作技法を学ぶ講習会を開催し、養蚕や本場結城紬に対する興味・関心を高めるとともに、原料部門での後継者を育成するほか、地域の観光資源に資するものです。

3 オープン日時 令和元（2019）年5月22日（水）午前10時
オープンに先立ち、午前9時30分よりオープニングセレモニーを開催予定です。

4 通常開館時間 午前9時から午後5時

5 休館日 (1) 土・日・祝日
(2) 12月29日から翌年の1月3日まで

6 所 在 小山市大字福良1118番地1（絹公民館敷地南西端）

7 施設概要

① 展示室

蚕が幼虫から成虫（蛾）になるまでの一生や、蚕の体内構造がわかる回転式の模型や、実物の生きた蚕を展示する他、養蚕農家での蚕の飼育風景や品種の紹介、桑から紬に至る一連の生産工程のパネル、実際に養蚕農家が使用していた養蚕道具を展示。

② 真綿かけ室・糸つむぎ室・煮繭室^{しゃけん}

体験会・講習会の開催：本場結城紬の原料となる「手つむぎ糸・袋真綿」の製作技法を学ぶ講習会を開催し、原料部門での後継者を育成。

記者会見資料

産業観光部 工業振興課

1. 件 名

小山市制65周年・本場結城紬ユネスコ無形文化遺産登録9周年記念
第7回小山市民号の実施について

～みんなで学び みんなで活かす 絹文化と歴史をたどる長野県2日間の旅～

2. 趣 旨

小山の「宝」である本場結城紬は、平成22（2019）年11月16日に世界のユネスコの無形文化遺産に登録され、今年で9周年を迎えます。

小山市は「本場結城紬」の復興振興として、「創る・広める・拓く・継承する・和装文化再興・繋ぐ」の6つの課題からなる復興振興5カ年計画を推進しているところであります。

この度、小山市制65周年・本場結城紬ユネスコ無形文化遺産登録9周年を記念し、明治から昭和にかけて日本の製糸業の中心地であり、シルクのまちづくりを推進している長野県岡谷市や、養蚕・蚕種製造業で全国有数を誇った上田市を訪問し、本場結城紬産業の伝統技術の継承と生産振興を目的に「第7回小山市民号」を実施するものです。

3. 旅行企画・実施 株式会社日本旅行

4. 実施日程 令和元（2019）年8月3日（土）、4日（日）の1泊2日

5. 旅行代金 大人1人 29,800円

6. 定 員 120名

7. 募集期間 5月27日（月）～6月28日（金）

8. 周知方法 市ホームページ、広報への掲載、行政テレビ、
公共施設等でのパンフレット配置

9. 主な行程

○1日目：8月3日（土）

岡谷蚕糸博物館、国宝松本城、他

○2日目：8月4日（日）

上田市立博物館、諏訪大社上社、他

10. 申込み・問合せ先

株式会社日本旅行 栃木支店（TEL:0282-23-3223、FAX:0282-22-7473）

記者会見資料

産業観光部 工業振興課

1. 件 名

「小山東部第二工業団地」の公募の開始について
～Near TOKYO な小山市だからできること～

2. 要 旨

小山市は、東京圏から僅か60km、新幹線が停車する鉄道と国道が共に交差する交通の要衝にある一方、平成29（2017）年2月の圏央道の開通により、新4号国道沿線を通じた関西方面へのアクセスが格段に向上し、本市への工場の立地利便性は一層高まっております。

このようなことから小山市では新4号国道沿線に「小山東部第二工業団地」と「テクノパーク小山南部」2ヶ所の開発を進めており、このうち「小山東部第二工業団地」において、令和元年（2019）5月7日～6月28日の期間で新規公募を開始しましたので、多くの企業の応募をお待ちしております。

3. 概 要

- （1）所 在 小山市大字梁・高椅地内
- （2）分譲面積 6.3ha
- （3）分譲区画 9区画

4. 応募方法

ホームページにあります「工業用地取得申込書」に記載の上、必要書類を添えて持参いただくか、郵送で提出ください。

5. 問い合わせ先

・小山市産業観光部工業振興課

企業誘致・工業団地開発推進室

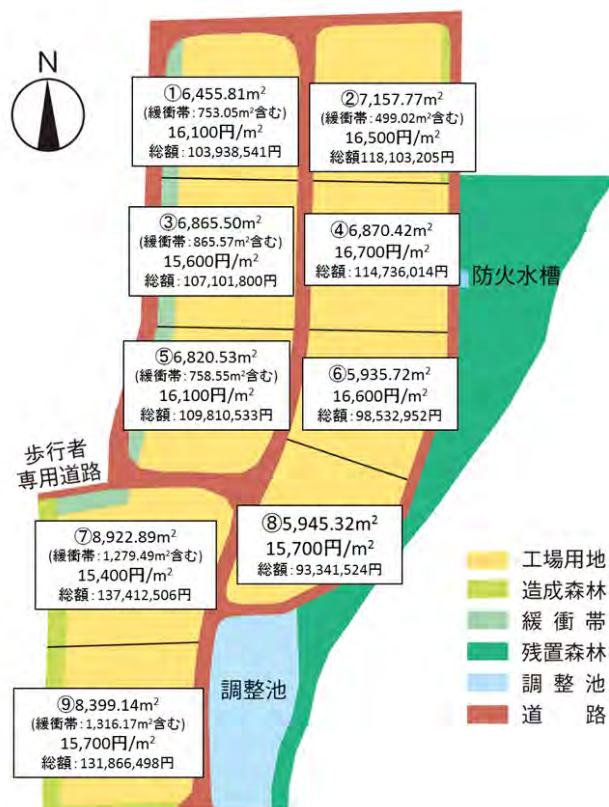
・〒323-8686

栃木県小山市中央町1-1-1

・TEL：0285-22-9396

・Fax：0285-22-9685

・e-mail：d-kougyo@city.oyama.tochigi.jp



記者会見資料

建設水道部 建設政策課

1. 件 名

第 4 回 小山市平成 27 年 9 月関東・東北豪雨「堤防・渡良瀬遊水地・排水機場」感謝祭の開催について

2. 要 旨

平成 27（2015）年 9 月の関東・東北豪雨において、小山市では大規模な内水被害が発生しました。しかし一方で、思川等の堤防をはじめ、与良川排水機場や渡良瀬遊水地等の治水施設が十分に機能し、市民の生命と財産の多くを守ることができました。

つきましては、これらの施設に感謝するため、下記のとおり『第 4 回 小山市平成 27 年 9 月関東・東北豪雨「堤防・渡良瀬遊水地・排水機場」感謝祭』を開催するものです。

3. 実施日時 令和元（2019）年 6 月 21 日（金） 午前 10 時 30 分～

4. 実施場所 渡良瀬遊水地生井桜づつみ（小山市大字下生井地先）

5. 主 催 小山市・渡良瀬遊水地第 2 調節池周辺地区治水事業促進連絡協議会・思川西部土地改良区

6. 次 第

- | | |
|-----------|-------------------|
| 1) 開会 | 10：30～ |
| 2) 式典 | 10：30～10：40 |
| 3) のぼり旗設置 | 10：40～10：45（写真撮影） |
| 4) 主催者挨拶 | 10：45～10：55 |
| 5) 来賓挨拶 | 10：55～11：00 |
| 6) 閉会 | 11：00 |

記者会見資料

都市整備部 建築指導課
教育委員会 生涯学習課

1. 件 名

出前講座（新）メニュー「他人ごとではない空き家の話」の実施について
～ いざというとき困らない空き家に関するマメ知識 ～

2. 内 容

総務省が発表した平成 30（2018）年住宅・土地統計調査において、全国の空き家率（住宅総数に占める空き家の割合）は 13.6%と過去最高を記録するなど、空き家の増加が社会問題となっており、小山市でも平成 28 年度に実施いたしました小山市空き家等実態調査において 1,070 件の空き家が確認されています。

現在、空き家となっている戸建住宅を取得する経緯の 50%以上は相続によるもので、相続が発生する前に空き家化の予防をすることが重要です。

平成 30（2018）年 3 月に策定した「小山市空き家等対策計画」に基づき、市民・空き家所有者への啓発・支援（空き家化の予防）の一環として、この度、生涯学習課が所管する、出前講座のメニューに「他人ごとではない空き家の話」を新設いたしました。

空き家を所有する要因の「相続」はいつ発生するかわかりません。空き家を所有した時に困らないよう、また困らせないように、様々な空き家の話や小山市の空き家対策（空き家バンク等）について空き家対策室の職員が実例を交えてお話いたします。

3. お申し込み先

小山市役所 都市整備部 建築指導課 空き家対策室（22-9824）

4. その他

講師料：無料、所要時間 30～60 分程度

その他、実施要領につきましては「おやま・まちづくり出前講座」に準じて実施いたします。実施日や時間等ご相談に応じますので、まずはお気軽にお問い合わせください。

記者会見資料

教育委員会 教育総務課

1 件 名

市内小・中・義務教育学校への熱中症対策備品の導入について
～熱中症事故を未然に防ぎ、安全そして安心して学校生活を送るために～

2 要 旨

ここ数年暑い日が続き、全国各地で熱中症による被害が多くなっております。小山市教育委員会では、市内小・中・義務教育学校での熱中症予防対策の一つとして、昨年度より熱中症指数（WBGT）モニターを導入しました。

熱中症事故の多くは体育・スポーツ活動によるもので、活動前に適切な水分補給を行うとともに、活動中や終了後にも適宜補給を行うこと等の措置を講ずることと防げることもあります。また、屋内の授業中においても発生しております。

また、暑くなり始めや急に暑くなる日等の体がまだ暑さに慣れていない時期、それほど高くない気温でも湿度等その他の条件により発生していることから、熱中症事故を未然に防止するため導入することとしたものです。

3 内 容

平成30（2018）年度に市内小学校24校・中学校10校に各1台ずつ、絹義務教育学校に2台の合計36台を配布し、今年度同数を追加で配布しました。今年度開校した東城南小学校は開校時に1台導入し、さらに他校同様1台を追加配布しました。各学校には、熱中症指数を学校での日常生活や屋外での活動時の目安として活用するよう案内しました。

4 その他

熱中症指数（WBGT）は、国際基準で、熱中症を含む暑熱環境における人が受ける熱ストレスを評価する指数であり、日常生活における熱中症予防の指数を簡単に知るためのものであるため、表示される指数はあくまでも目安とし、気分等が悪くなった場合には、早急に適切な処置をする必要があります。

記者会見資料

教育委員会 学校教育課

1 件 名

英語検定取得率の上昇について

～「おやま英語教育のまち推進事業」推進による英語力の向上～

2 要 旨

小山市では、平成 28（2016）年度「おやま英語教育のまち推進 5 か年計画」を策定し、急速に進展する社会のグローバル化の中で、世界の人々と英語で積極的にコミュニケーションを図り、ふるさと小山市について発信できる子どもの育成を目指しています。

上記の目標達成のため、これまで、外国語指導助手（A L T）の大幅増員による全校配置、小学生による英語発表会「e-Fes Oyama」、中学生の「English Camp」の実施、また本市独自の中学生英語読み物資料「萩野公介物語」の作成・活用等の施策を進めてきました。

さらに、昨年度から小山市在住の中学生（義務教育学校後期課程の生徒）に対し、年一回半額程度の英語検定料助成を計画より前倒しで開始しました。この効果もあり、英検 3 級以上を取得する生徒の割合が、前年度より約 5 % 上昇しました。

一昨年度から比較すると、実際に英検 3 級以上を取得する生徒の割合が 1 0 . 8 ポイント上昇し、3 級相当の力を有する生徒を含めた取得率では 1 1 . 8 ポイント上昇しました。

今後は、学校教育課として、上記の施策を継続していくことに加え、原点に戻り、英語の授業、特に A L T との T T、のさらなる改善・充実に向け、教職員研修に力を入れ、教員の指導力向上により一層力を入れていきたいと考えています。そうすることにより、目標である令和 2（2020）年度、中学卒業時に 3 級以上の取得率 5 5 % の達成を目指します。

3 内 容

（1）平成 30（2018）年度の英検助成

助成総数	5 2 3 名	助成総額	9 9 8 , 3 5 0 円
3 級	3 7 7 名 × 1,700 円	=	6 4 0 , 9 0 0 円
準 2 級	1 2 5 名 × 2,400 円	=	3 0 0 , 0 0 0 円
2 級	2 0 名 × 2,700 円	=	5 4 , 0 0 0 円
準 1 級	1 名 × 3,450 円	=	3 , 4 5 0 円

（2）取得率について

文部科学省の方針に基づき、過度の競争を避けること、「おやま英語教育のまち推進 5 か年計画」の途中であること等により、数値の公表を避け、上昇ポイントをお示しすることのみにさせていただきます。

記者会見資料

教育委員会 学校教育課

1 件 名

「部活動指導員」の配置について
～教職員の働き方改革を支援するための取組～

2 内 容

「部活動指導員」は、部活動指導体制の充実を推進するために、文部科学省が立ち上げた事業です。小山市では、教職員の働き方改革を支援するため、今年度、国の事業を活用して、各種目における専門的な指導力を有する方を「部活動指導員」に任命し、市内の5校に5名を配置しました。

これにより、市内中学校及び絹義務教育学校における部活動指導の一層の充実はもちろん、教員の業務の適正化を図ります。

3 配置状況

配置校	部活	資格・職歴等
小山中学校	サッカー部	元教員
小山第三中学校	柔道部	柔道有段者
小山城南中学校	女子ソフトテニス部	元会社員
大谷中学校	女子バスケットボール部	公務員
絹義務教育学校	剣道部	剣道有段者

記者会見資料

教育委員会 生涯学習課

1. 件 名

第2回夏休み子ども将棋講習会及び長谷部プロ・第2回小山市長杯争奪将棋大会の開催について～栃木県出身では戦後初のプロ将棋棋士長谷部四段による子供向け将棋講習会と将棋大会を開催します～

2. 内 容

栃木県出身では戦後初のプロ将棋棋士長谷部浩平四段を招き、「第2回夏休み子ども将棋講習会」「長谷部プロ・第2回小山市長杯争奪将棋大会」を開催します。

子ども達の思考力、集中力、決断力、洞察力の発達等の教育的効果を期待するとともに、日本の伝統文化である将棋の向上発展及び次世代の育成を図ります。

3. 第2回夏休み子ども将棋講習会

- (1) 日 時 令和元(2019)年7月31日(水)、8月7日(水)
○1～3年生クラス 9:30～10:30
○4～6年生クラス 11:00～12:00
- (2) 会 場 小山市立生涯学習センター ホール
- (3) 講 師 プロ棋士長谷部浩平四段(小山市出身)ほか
- (4) 対象者 小・義務教育学校1～6年生(市内在住・在学者)
各クラス定員30人 申込み多数の場合抽選
- (5) 条 件 将棋の駒の動かし方を知っていて、2回とも参加できる方
- (6) 参加費 無料

4. 長谷部プロ・第2回小山市長杯争奪将棋大会

- (1) 日 時 令和元(2019)年8月26日(月) 10:00～16:00
- (2) 会 場 小山市立生涯学習センター ホール
- (3) ゲスト プロ棋士長谷部浩平四段(小山市出身)
- (4) 対象者 小・義務教育学校1～6年生(市内在住・在学者優先)
定員80人 申込み多数の場合は市内在住・在学者を優先し抽選
- (5) クラス 交流クラス・勝ち抜きクラス
- (6) 特 典 勝ち抜きクラスは優勝者を「小山市子ども名人」に認定します。
午後から、勝ち抜きクラスの敗退者を対象に、長谷部四段の指導対局(希望者多数の場合は抽選)を予定しています。
大会の各クラス上位者には賞品を授与します。

5. 申込み 6月下旬から申込みを受付します。

記者会見資料

教育委員会 生涯スポーツ課

1 件 名

貴源治関幕内昇進の場合の対応について

～ 貴源治関 幕内昇進おめでとう！！ ～

2 趣 旨

小山市出身、大相撲千賀ノ浦部屋の貴源治関（東十両二枚目）が、五月場所８日目現在で８戦全勝と快進撃を続けており、順調に行けば十両優勝、そして来場所での幕内昇進も見えてきました。

小山市は「市民ひとり１スポーツ」を目指し、平成26（2014）年6月には県内初となる「スポーツ都市宣言」を行い、スポーツにより小山市の振興を図っています。

スポーツは市民の心を一つにし、町を明るく元気にします。そこで、今後下記のような内容の対応を行い、オール小山で「貴源治関」を応援することで、さらに小山市の発展を図るものです。

2 内 容 ※内容は調整中

- ・ 祝電対応
- ・ 懸垂幕の設置（市役所本庁舎前）
- ・ 横断幕の設置（小山駅自由通路：さくら道）
- ・ 立て看板の設置（市役所本庁舎、小山駅自由通路：さくら道、県南体育館、温水プール館、各公民館等）
- ・ おーラジでの周知
- ・ 祝砲、くすだま割り（本庁舎玄関ホール）

※ なお、十両優勝の際には千賀ノ浦部屋を訪問し、祝意を表したいと考えております。

記者会見資料

教育委員会 生涯スポーツ課

1 件 名

小山市立体育館建設工事着手について

～ 市民のための体育館！ 市民の健康づくりとスポーツの拠点を目指して ～

2 内 容

小山市には、県立県南体育館が整備されていますが、関東大会や県大会などが優先的に開催され、市民の利用に十分に対応できていないことから、多くの市民が気軽にスポーツを楽しめるようにするために、市立体育館の建設が急務となっていました。

また、平成26（2014）年6月に県内初の「スポーツ都市宣言」を行い、「市民ひとり1スポーツ」を推進している小山市では、子どもから高齢者、障がい者まで、市民誰もが生涯にわたり体力づくり・健康づくりに取り組めるようにするためにも、市立体育館の建設が必要であることから、本事業を進めてまいりました。

この度、事業者との事業契約を締結したことから、今年度より、建設工事に着手し、令和3（2021）年7月のオープンを目指して慎重に事業を進めてまいります。

3 施設概要

- ・ 所在地：小山市大字塚崎1408－1他（新小山市民病院 南側）
- ・ 延床面積：6,579.59㎡（1階：5,025.63㎡・2階：1,553.96㎡）
- ・ 構造：鉄筋コンクリート造・2階建
- ・ 施設構成：メインアリーナ・サブアリーナ、トレーニング室、プレイルーム、多目的スタジオ、ロッカー室、研修室、エントランスロビー等
- ・ 屋外施設：駐車場（一般車用：202台、車いす用：5台、大型車用：5台）、防災倉庫等

4 スケジュール（予定）

日 付	内 容
令和元（2019）年6月 1日	安全祈願祭（起工式）※
6月17日～	建設工事着手
令和3（2021）年4月30日	建設工事完了
5月～	オープン準備、式典・内覧会開催
7月 1日	オープン

※施工業者主催により、関係者出席のもと、建設予定地にて午前11時からの開催を予定

記者会見資料

教育委員会 東京オリ・パラ・栃木国体推進課

1. 件 名

ハンガリー水球連盟 2019 年世界水泳事前キャンプ受入れについて
～水球王国ハンガリーが開運のまち小山市でトレーニングキャンプ～

2. 内 容

韓国（光州）で開催される 2019 年世界水泳に出場するため、ハンガリー水球ナショナルチーム（男女）が小山市で事前キャンプを行います。

3. キャンプ概要

I. 受入競技 水球

II. 受入人数（予定）

ハンガリー水球連盟

男子チーム 20 名

女子チーム 21 名（選手・コーチ等の内訳は未定）

III. 受入内容

（1）受入日程（予定）

男子チーム 令和元（2019）年 7 月 6 日（土）から 7 月 12 日（金）（7 日間）

女子チーム 令和元（2019）年 7 月 9 日（火）から 7 月 12 日（金）（4 日間）

トレーニング会場は、栃木県立温水プール館及び栃木県立県南体育館

（2）受入宿泊施設

小山グランドホテル（小山市神鳥谷 202）

※詳細につきましては、決定次第報告いたします。

記者会見資料

教育委員会 東京オリ・パラ・栃木国体推進課

1. 件 名

令和2（2020）年度全国高等学校総合体育大会小山市実行委員会の設立について
～魅せろ躍動 北関東総体2020の成功を目指して～

2. 内 容

小山市では、令和2（2020）年度に開催される全国高等学校総合体育大会の開催準備を推進するため、令和2年度全国高等学校総合体育大会小山市実行委員会を設立します。

3. 会議名・日程

令和2年度全国高等学校総合体育大会小山市実行委員会設立総会・第1回総会

日 時 令和元（2019）年6月20日（木）

設 立 総 会 ・ 第 1 回 総 会 午前11時00分～

場 所 小山市役所本庁舎 3階 大会議室

4. 令和2年度全国高等学校総合体育大会の小山市開催競技と日程

開催地	競技名	競技会場	競技日程
小山市	水泳（水球）	栃木県立 温水プール館	令和2（2020）年 8月17日（月）～20日（木） 水球（20チーム・4日間）
	バレーボール （男子）	栃木県立 県南体育館	令和2（2020）年 8月21日（金）～23日（日） ※49チーム・4日間の内、小山市 開催は上記3日間

※バレーボール（男子）は宇都宮市が主会場となり、小山市はサブ会場

記者会見資料

秘書広報局

- 1 件 名 「第4期 おやま広報特派員」委嘱状交付式の開催について
～ 小山の魅力を口コミ & SNS で発信します！ ～

秘書広報局では、小山市にゆかりのある方で、フェイスブックなどの SNS を積極的に使用している方に「おやま広報特派員」として、小山市の情報を SNS で定期的に発信していただき、特に若者層への小山市の魅力の再認識、知名度アップ、イベント等への集客増、交流人口の増加を目指しております。

この度、「第4期 おやま広報特派員」の委嘱状交付式を実施いたします。

記

1. 日 時 令和元（2019）年6月19日（水）13：30～14：00
2. 会 場 小山市役所大会議室北（本庁舎3階）
3. 対 象 公募により決定したおやま広報特派員（現在、選考中）
※委嘱状交付式終了後、小山駅西口街あるき、先輩特派員との懇談を予定しております。
4. 問合せ 秘書広報局シティプロモーション係（☎ 22－9289）

記者会見資料

総合政策部 総合政策課

1 件名

令和元（2019）年度上半期 連携事業報告会について
～ 連携の輪で豊かな地域社会の形成をめざそう ～

2 概要

小山市は、人財、教育・研究、産業・雇用をはじめとする各分野での連携と協力により、地域の課題に対応し、活力ある個性豊かな地域社会の形成と発展に寄与することを目的に、高等教育機関や企業等と連携・協力に関する協定を締結しております。

今回の連携事業報告会では、平成 30（2018）年度事業実績・令和元（2019）年度事業計画を報告し、連携・協力に関する意見交換を行うものです。

3 報告会日時一覧（予定※調整中含む）

日程	連携報告会名	開催場所
6/19（水）10:00～11:00	宇都宮大学	大会議室北
6/26（水）10:00～11:00	三井住友海上火災保険株式会社 あいおいニッセイ同和損害保険株式会社	大会議室北
6 月下旬	小山北桜高校	大会議室北
7/5（金）16:00～17:00	小山農業協同組合	大会議室北
7/16（火）10:00～11:00	足利銀行	議会会議室
7/30（火）14:00～15:00	栃木銀行	大会議室北
7 月下旬	関東職業能力開発大学校	大会議室北
8 月下旬	郵便局	道の駅思川

なお、日程内容について、変更等あった場合は、改めてご連絡させていただきます。

記者会見資料

総合政策部 渡良瀬遊水地ラムサール推進課

1 件 名

第3回おさかなワイワイ大作戦について
～大人も子どももワイワイ、在来魚もワイワイ～

2 要 旨

渡良瀬遊水地第2調節池においては、国土交通省が掘削により湿地保全・再生を進めており、小山市では湿地再生掘削により整備される「浅い池」「深い池」等を活用して、自然観察・自然体験の場を提供する「エコミュージアム」の整備を行うとともに、「コウノトリ・トキの野生復帰」に必要となる生き物が豊かな空間の創出を進めております。

この度、小山市の取組をさらに加速させる施策の一つとして、タモロコやドジョウなど外来魚を増加させ、外来魚類を駆除する活動を「第3回おさかなワイワイ大作戦」として関係機関・団体やボランティアの協力のもとで実施するものです。

3 事業概要

- | | |
|----------|---|
| (1) 日 時 | 令和元年6月16日(日) 10時00分～ |
| (2) 場 所 | 渡良瀬遊水地第2調節池内環境学習フィールド3 |
| (3) 内 容 | 渡良瀬遊水地第2調節池内の池に生息する生きものを寄せ網により捕獲し、「ブルーギル」や「オオクチバス」等の外来魚駆除や生きものの観察等を実施 |
| (4) 募集人数 | 親子160名(必ず保護者同伴でお願いします。
対象年齢 小学生
※網引きについては大人も参加できます。 |
| (5) 参加費 | 無料 |
| (6) その他 | 既に定員に達したため募集は締め切りましたが、当日の見学は可能です。 |

記者会見資料

総合政策部 文化振興課

1. 件 名

第7回「こども小山評定」の開催について

～身近なまちの歴史を体験学習、地域の未来を考える（間々田地区）～

2. 要 旨

小山市には古来より連綿と続く豊かな歴史と、その中で育まれてきた多くの歴史的資産があり、現代まで様々な伝統文化が継承されています。

本事業は、これらの素晴らしい歴史を活かした「歴史のまちづくり」を推進することを目的とし、その一環として子ども達に郷土の多様な歴史的資産に触れ、貴重な伝統文化を体験してもらう機会を提供することで、将来の小山市を担う子ども達が、「歴史のまちづくり」を考えるきっかけとするものです。

また、白鷗大学結城史隆教授と未来創造ネットワーク白鷗の学生皆さんの協力を得て開催します。

3. 事業概要

(1) 開催日時

令和元（2019）年8月5日（月）・6日（火） 午前9時から午後4時

(2) 集合・解散場所

小山市立中央公民館（小山市中央町1-1-1）または
白鷗大学大行寺キャンパス（小山市大字大行寺1117）
※見学する地域まではバスで移動します。

(3) 対 象 市内小学校・義務教育学校4～6年生 先着20名

(4) 内 容

①まち歩き（市内間々田地区）

大学生と一緒に班に分かれて昔のモノ・面白いモノを探して集落内を探検します。発見したモノを使ってみたり、地域の人からお話を聞いたりします。

見学予定先：間々田八幡宮、龍昌寺、行泉寺、浄光院、間々田のじゃがまいた等（変更の場合あり）

②ワークショップ「こども小山評定」

まち歩きの発見や体験の内容を、大学生の皆さんやグループのお友達と一緒に話し合い、まとめと発表を行います。

(5) 申込み

7月22日（月）までに電話（0285-22-9659）またはFAX（0285-22-9560）、持参、郵送（締切日必着）により、下記の内容を文化振興課へ

必要事項・・・参加児童の氏名、性別、学校、学年

保護者の氏名、住所、電話番号（携帯電話など連絡が付きやすいもの）

記者会見資料

総務部 行政経営課

1 件 名

巡回平和展の実施について
～平和の尊さ・大切さを伝えるために～

2 趣 旨

本市では、平成4（1992）年に平和都市宣言を行い、平成7（1995）年度より「平和展」、平成8（1996）年度より「広島平和記念式典中学生派遣事業」を実施し、より多くの市民に 戦争の悲惨さ、核兵器の恐ろしさを伝えるとともに、平和の尊さを周知してまいりました。

このような中、より身近な場所で「平和展」を開催することにより、市民の皆様は平和について考えていただく機会を提供するため、市内11ヶ所の出張所及びイオンモール小山において「巡回平和展」を開催するものです。

3 内 容

- ①日 時 令和元（2019）年6月3日（月）～7月31日（水）
出張所等 : 午前8時30分～午後5時15分
イオンモール小山 : 午前9時00分～午後9時00分
（各会場とも初日は正午から、最終日は午後1時まで）
- ②場 所 各出張所ロビー及びイオンモール小山2階フードコート内
にて順次開催
- 6月 3日（月）～ 7日（金）間々田市民交流センター「しらさぎ館」、
生井出張所
- 6月10日（月）～14日（金）寒川出張所、中出張所
- 6月17日（月）～21日（金）穂積出張所、豊田出張所
- 6月24日（月）～28日（金）桑市民交流センター「マルベリー館」、
絹出張所
- 7月 1日（月）～ 5日（金）小山東出張所、大谷出張所
- 7月 9日（火）～17日（水）小山城南市民交流センター「ゆめまち」
- 7月19日（金）～31日（水）イオンモール小山
- ③主 催 小山市
- ④展示内容 原爆被災写真パネル、平和ポスター
広島平和記念式典中学生派遣団報告書・写真
折り鶴・平和基金への募金コーナーの設置

4 その他

平和都市宣言事業の一環として、「平和展」及び「広島平和記念式典への中学生派遣事業」を計画しており、今後、改めてご報告させていただきます。

記者会見資料

総務部 男女共同参画課

1. 件 名

祝 小山市制 65 周年 第 17 回小山市男女共同参画フェアの開催について
～ 一人ひとりが個性と能力を発揮できる社会を目指して ～

2. 趣 旨

小山市では、男女共同参画社会の実現に向けて、平成 13 年 6 月県内初の「男女共同参画都市宣言」をし、市民一人ひとりの意識の向上を目指して、平成 15 (2003) 年から毎年本フェアを開催しています。

これまで慣行とされてきた性別に基づく固定的役割分担意識や慣習の見直し、また、ワーク・ライフ・バランスの重要性、男性の家庭や地域への参画等、市民のさらなる意識啓発が大切になることから、国の男女共同参画週間（6 月 23 日から 6 月 29 日）に併せて、開催するものです。

3. 日 時

令和元（2019）年 6 月 22 日（土）

【開場】12 時 45 分 【開演】13 時 【終了予定】15 時 45 分

4. 会 場

小山市立文化センター小ホール

5. 主な内容

- ・ オープニング（白鷗大学ハンドベルクワイアによる演奏（市歌斉唱含む））
- ・ 男女共同参画都市宣言文朗読（男女代表者数名）
- ・ 小山市ワーク・ライフ・バランス推進事業者認定証交付式
- ・ 小山市男性職員による育児休業体験発表
- ・ 基調講演

講 師 上保 朋子（じょうほ ともこ）氏

（小山評定ふるさと大使 ヴァイオリニスト）

テーマ 「笑いと愛と音楽」

- ・ パネルディスカッション「女性が社会で活躍するためには」

NHK 宇都宮放送局 局長 村木 優実子氏

仙台少年鑑別所（法務少年支援センター仙台）所長 紀 恵理子氏

水戸証券株式会社小山支店 支店長 秋山 みどり氏 ほか

- ・ 市内授産施設の販売
- ・ 被災地応援募金・物産販売（東松島市・熊本県）

6. その他

入場無料 手話通訳、託児（6 月 14 日（金）までに要予約、先着順）有り

7. 問合わせ先

小山市役所総務部男女共同参画課（〒323-0031 小山市八幡町 1－4－5）

TEL 0285-22-8078 Fax 0285-22-8079

記者会見資料

市民生活部 市民生活課

1. 件名

小山市中学生紹興市派遣団報告会の開催について
～グローバルに飛び立て！小山の若い力！～

2. 要旨

国際化時代に対応するため、異文化を体験することで広い視野と豊かな国際性を身に付け、地域社会に資する人材を育成することを目的に、平成31（2019）年3月25日～28日まで、中学生を紹興市に派遣しました。下記のとおり報告会を開催いたします。

3. 内容

- ・日時 令和元（2019）年6月13日（木）午後4時00分～
- ・場所 小山市役所3階 大会議室

記者会見資料

保健福祉部 健康増進課

1 件 名

小山の地域医療を考える市民会議について

～「学ぶ・深める・広める」のスリーポイントで、小山の地域医療はガッチリ～

2 要 旨

今年度で7年目を迎える「小山の地域医療を考える市民会議」は、医療資源は限りがあり、地域全体で地域医療をどう守り育てていくかという関心をもつ市民等が、自らの学びたい意欲を活かして「学ぶ」、学んだ内容について意見交換をして「深める」、そして学んだことを市民に「広める」という活動理念を掲げ、市民を中心に医療・介護関係者、行政がひとつとなって活動をしています。

地域医療を守り育てるために一緒に考え活動していただく参加者を募集いたします。(随時、参加者募集)

3 内 容 ※添付チラシ参照。予定含む

① 定例会 年間9回(学習会及び意見交換 等)

② 新小山市民病院祭り参加

(市民病院応援メッセージ募集、医療に関する意識調査実施 等)

③ 第10回小山の医療を考えるシンポジウム主催(令和2年3月8日 開催予定)

●市民会議活動報告

●市民会議劇団「いきがい座」による寸劇 等

④ 小山の地域医療を考える市民会議ホームページ運用

4 参加者 [数値は平成30(2018)年度実績]

市民、新おやま市民病院地域医療教育センター医師・看護師・事務職員、
市内医療機関及び介護関係事業所 等 (120名 延 425名)

5 その他

「小山地区定住自立圏事業」及び「栃木市・小山市連携事業」の一環で、関係市町と連携し開催しております。

記者会見資料

保健福祉部 健康増進課

1. 件 名

「市制 65 周年記念 小山市民元気あっぷ大体操会」の開催について
～小山市民元気あっぷ体操でつながる元気！広がる元気！～

2. 要 旨

小山市では、平成 20（2008）年度にメタボ予防をはじめ、市民の健康づくりに資することを目的に小山市オリジナル体操である「小山市民元気あっぷ体操」を作成し、同年 6 月 23 日に市民の皆様へお披露目を行いました。

この体操の普及啓発の一環として、毎年庁内強化週間を設け、新採用職員を中心に効果的な体操の方法等を確認し、運動習慣の定着化を図れるよう練習会を実施しています。

今年度は、市制 65 周年を迎え、「市制 65 周年記念」と銘を打ち、新採用職員をはじめとする全職員を加え、市民と合同での大体操会を実施します。

3. 内 容

(1) 日程・会場及び内容

6 月 19 日（水）大体操会 12:20～12:30、健康度測定 12:30～13:00（予定）
御殿広場（小山市役所隣）

※雨天時は、6 月 27 日（木）に延期。ただし、この日も雨の場合は中止。

(2) 対象者

一般市民、小山市市役所職員

(3) 実施内容

大体操会：小山市民元気あっぷ体操（2 回）

健康度測定：血管年齢測定、体脂肪測定（無料）

記者会見資料

保健福祉部 健康増進課

1. 件 名

「第4期 おやま地域医療健康大学」の開催について
～仲間と一緒に“健康ライフ”を考えよう～

2. 要 旨

小山市の地域医療推進事業の一環として、小山の地域医療を守り育てるため、健康と医療について学ぶ機会として開校する。卒業生については、「小山の地域医療を考える市民会議」や新小山市民病院ボランティア活動、他関係団体活動など、地域において健康や医療の活動を担い、市と協働で地域医療を守り育てる活動を推進していただきます。

3. 内 容

(1) 日程・会場及び内容

7月～10月の4ヶ月間、全6回（うち3回は公開講座）
小山市健康医療介護総合支援センター・新小山市民病院

※詳細、別紙チラシ参照

(2) 受講者

小山市在住、在勤、通学の方及びで、地域医療や健康に関心があり、卒業後、市の地域医療の推進に協力できる方（原則、全日程参加）。

公開講座受講に関しては、小山地区定住自立圏市町及び栃木市の住民も対象とする。

(3) 定員

40名（先着） ※公開講座の定員は150名程度

(4) 卒業証書の授与

1回1単位とし、全授業科目6単位のうち4単位以上を取得した受講生に授与

(5) 主催

小山市、新小山市民病院

（学長：大久保 寿夫小山市長
副学長：島田 和幸新小山市民病院理事長・梶井 英治小山市地域医療特別顧問）

(6) 共催

小山地区医師会、小山地区歯科医師会、小山薬剤師会

(7) 協力

小山地区定住自立圏事業 栃木市・小山市連携事業

4. その他

本大学は平成28（2016）年度から実施し、卒業生128名を輩出いたしました。
卒業後は「小山の地域医療を考える市民会議」等で、活躍していただいております。

記者会見資料

産業観光部 農政課

1 件 名

第14回 おやま地産地消・食育フェアの開催について
～親子で楽しく 食と農を体験しよう～

2 趣 旨

広く市民に地産地消・食育の情報を発信し、生産者と消費者及び事業者との交流を図ることで食育への理解を促し、安心かつ安全な小山産農畜産物のPRと消費拡大を図ることを目的として開催する。

3 期 日

令和元（2019）年6月30日（日）午前9：00～午後3時00分

4 会 場

道の駅思川

5 内 容

（1）開会式（9：00～）

（2）第11回学校対抗食育かるたとり大会（10：00～）表彰式（13：10～）

（3）かんぴょうむき体験&実演

（4）体験ブース：野菜スタンプ、マイ箸&鍋敷き作り、ピクルス作り 等

（5）グルメコーナー：小山和牛串、はとむぎ商品の試食・販売

記者会見資料

産業観光部 農政課

1. 件 名

「ラムサールふゆみずたんぼ」オーナー制「田植え」、「除草・生き物調査」について
～無農薬、無化学肥料のお米づくり体験～

2. 趣 旨

渡良瀬遊水地がラムサール条約に登録されたことを契機に、小山市では「環境にやさしい農業」を推進しています。そのひとつである「ふゆみずたんぼ」では、冬期の田んぼに水を張り、無農薬・無化学肥料の生き物にも人にも優しい安全・安心なお米「ラムサールふゆみずたんぼ米」を、心をこめて作っています。

「ラムサールふゆみずたんぼ」オーナー制は、参加型イベントとしてオーナーを募集し、「田植え」、「除草・生き物調査」、「稲刈収穫」の3回の農業体験をとおして、地域住民と都市住民との交流を深め、地域の活性化に結び付けると共に、無農薬・無化学肥料で栽培する「ふゆみずたんぼ」の取組をご理解いただくことを目的としています。

3. 実施内容

・オーナー制による「田植え」

実施日時 令和元（2019）年6月1日（土） 午前10時00分～

（小雨決行：荒天中止の場合、午前6時までに市のHPにてお知らせします。）

実施場所 小山市鏡 455（鏡地区ふゆみずたんぼ実施水田）

作業時間 1時間30分程度

参加人数 約200名

・オーナー制による「除草・生き物調査」

実施日時 令和元（2019）年6月29日（土）

午前10時00分～

（実施場所・作業時間等については
上記「田植え」と同じです）

4. 今後の作業予定

9月下旬～10月上旬に収穫体験



記者会見資料

産業観光部 農村整備課

1. 件 名

おやま田んぼアート見学イベントの開催について
～見頃を迎えた田んぼアートを見に行こう～

2. 要 旨

おやま田んぼアート田植え体験に引き続き、見学会を開催します。

6月に田植えを行った田んぼアートが見頃となる7月13日(土)に、楽しみながら田んぼアートを見学できるイベントを開催することと致しました(なお、田んぼアートは、何時でも自由に見学が可能です)。

見学イベントは、7月13日(土)に美田会場・間々田会場・渡良瀬遊水地会場・絹会場の4会場の田んぼアートの見学ポイントにて、軽食販売やおやまの採れたて旬野菜販売、4会場スタンプラリー達成者への特典プレゼント(先着順)などを予定しております。

3. 内 容

①実 施 日および場所

7月13日(土) 9:00 ～ 15:00

- ・ 美田会場(リボンの騎士・鉄腕アトム)
- ・ 間々田会場(間々田のじゃがまいた)
- ・ 渡良瀬遊水地会場(政光くん・寒川尼ちゃん&とち介)
- ・ 絹会場(弱虫ペダル)

②内容:

軽食や旬の野菜販売、4会場スタンプラリー達成者への粗品プレゼント(先着順)

※おやま田んぼアートスタンプラリー

田んぼアート田植え体験終了後の6月10日から「おやま田んぼアート HP」でスタンプラリー台紙がダウンロード可能となりスタンプ押印が可能となります。ただし、各会場での台紙配布、達成者への粗品プレゼントは上記の日程のみとなります。

4. 見学会情報

- ・ 市ホームページアドレス

<http://www.city.oyama.tochigi.jp/soshiki/40/365.html>

- ・ おやま田んぼアート HP <https://oyamatanboart.com/>

記者会見資料

(一社)小山市観光協会
産業観光部 商業観光課

1. 件 名
「思川の流しびな」の開催について
しもつけひとがた
～下野人形があなたの願いを届けます～
2. 要 旨 願いを下野人形にのせて流す小山の夏の風物詩「思川の流しびな」を開催し、小山のシンボルである思川を見直す機会とする。
3. 内 容 流しびな、小山児童合唱団による合唱（「下野人形の歌」他）等予定
4. 日 時 令和元（2019）年 7 月 7 日（日）午前 10 時～正午
（受付：午前 9 時 30 分～）
5. 会 場 観晃橋東側下 思川河畔
6. 主 催 日本紙人形会
7. 共 催 (一社)小山市観光協会
8. 後 援 小山市
9. その他 当日浴衣で参加された先着 50 名の方に、小山市観光協会より無料で「流しびな」をプレゼントいたします。
10. 問合せ 日本紙人形会 諏訪 Tel22-2572
(一社)小山市観光協会 Tel30-4772

記者会見資料

建設水道部 建設政策課

1. 件 名

祝 小山市制65周年「第29回 鬼怒川クリーン大作戦」実施について
～人にも生きものにも優しいきれいな川を目指して～

2. 要 旨

この事業は、鬼怒川・小貝川の沿川24市町と栃木県・茨城県及び下館河川事務所などで構成する鬼怒川・小貝川流域ネットワーク会議の広域イベントの一つとして、また、7月が河川愛護月間であることから、小山市の地域住民・河川敷占用者・河川敷利用者ほか各種団体の協力を得て、河川敷のゴミを一掃することにより、常に河川を美しく保ち、正しく安全に利用する運動を推進するものです。

3. 実施日時

令和元（2019）年7月13日（土）
午前7時00分から午前8時30分まで（小雨決行・荒天中止）

4. 実施場所

（集合場所）

- ①田川放水路「川の一里塚」付近河川敷（同所）
- ②中島橋下付近河川敷（同所）
- ③中河原軽飛行機発着場付近河川敷（同所）

5. 主 催

鬼怒川・小貝川流域ネットワーク会議

6. 主 管

小山市・鬼怒川河川敷有効利用促進協議会（協力：地元消防団）

7. 参 加 者

（協力者）

- ・鬼怒川河川敷有効利用促進協議会及び地元自治会員
- ・鬼怒川流域沿川の地域住民及び市職員ボランティア
- ・広報小山等募集による一般参加者

8. 収集方法

ゴミは手で拾えるものを対象とし、燃えるゴミ・燃えないゴミに分けて収集し、それぞれの実施場所の指定された場所に集積する。
集積したゴミの回収は、後日小山市で行う。

9. そ の 他

中止の場合は、当日午前6時までに現地の状況で判断し、建設政策課と絹公民館で参加者への対応に当たります。

また、小山市ホームページ・小山市携帯サイト「イベント・観光情報」鬼怒川クリーン大作戦にも掲載します。

記者会見資料

建設水道部 建設政策課

1. 件 名

祝 小山市制・結城市制65周年「第29回フェスタ in 鬼怒川」の開催について
～親子でつくる夏の思い出 魚のつかみどり～

2. 要 旨

この事業は、地元に設立された鬼怒川河川敷有効利用促進協議会を主体とした実行委員会により毎年行われています。鬼怒川河川敷に作った池に放流した魚（アユ・マス）を子ども達が素手で捕まえ、親子でキャンプ気分を楽しみながら塩焼きにして食べてもらう地域の夏の水辺イベントとして開催するものです。

3. 内 容

- ①子どもたちによる魚のつかみどり
- ②炭火と竹串・塩を用意し、その場で焼いて食べてもらう
- ③安全で安心な農産物・軽食・飲料水等の販売（絹ふれあいの郷協力）
- ④地元消防団による放水デモンストレーション
- ⑤地元漁協による投網

4. 主 催 「第29回フェスタ in 鬼怒川」実行委員会

5. 実 施 日 令和元（2019）年7月20日（土） 午前9時30分から ※雨天の際は中止とし、小山農協絹農業倉庫にて魚を配付します。

6. 会 場 鬼怒川中島橋下河川敷特設会場

7. 参 加 者 小山市内及び結城市内に居住する親子で先着1,100人（予約制） （小山市民1,000人、結城市民100人） ※子ども…満3歳から小学6年生・義務学校6年生まで

8. 参 加 料 1人300円（当日支払い）

9. 申込期間 6月12日（水）から14日（金）まで電話受け付け （午前9時～午後5時） ○申込先 [小山市民] 小山市建設政策課 0285-22-9204 [結城市民] 結城市土木課 0296-34-0426

記者会見資料

都市整備部 都市計画課

1 件 名

「祝 小山市制65周年 第19回おやま思川アユ祭り」の開催について
～思川で家族と一緒に夏休みを楽しもう！～

2 要 旨

市民のシンボルである「思川」を、より魅力的にもっと身近に感じてもらうため、親子で親しむイベントを開催する。

3 内 容

会場内に魚つかみどり池を設置し、アユ・マスのつかみどりを行う

4 その他の事項

開催日時：令和元（2019）年8月3日（土） 午前9時00分から

会場：思川観晃橋上流左岸（城山公園側）河川敷特設会場

参加対象：小学生・義務教育学校6年生以下の子どもがいる家族 1,500人

（参加費 一家族500円 ＋ つかみどりに参加する子どもの人数×500円）

申し込み方法：ハガキまたはインターネットにて申し込み

（7月1日～7月16日まで）

申し込み先：「おやま思川アユ祭り実行委員会」事務局 小山市都市計画課

電話：0285-22-9202 FAX：0285-22-9685

5 広報 PR

広報おやま7月号・市ホームページに掲載

専用ホームページ作成

ポスター掲示・チラシ配布

おーラジオインフォーマーシャル放送

フリーペーパー「ぽど」イベント情報掲載 他

記者会見資料

都市整備部 新都市整備推進課

1. 件 名

「祝 小山市制 65 周年記念 第 7 回さくら道まつり」の開催について
～東西のまちを結ぶ架け橋～

2. 要 旨

小山駅中央自由通路「さくら道」の完成により、長きにわたり鉄道により分断されていた駅東西の市街地が一体化されてから、今年で 7 周年を迎えることを記念して、「祝 小山市制 65 周年記念 第 7 回さくら道まつり」を開催いたします。

「さくら道」を会場に、駅東西市街地の市民の協働によるイベントを開催することにより、多くの人々に愛着と親しみを持ってもらい、更なる中心市街地の活性化を推進することを目的とするものです。

3. 主 催 さくら道まつり実行委員会

4. 日 時 令和元（2019）年 6 月 2 3 日（日）午前 9 時～正午

5. 場 所 さくら道（JR 小山駅中央自由通路）

6. 内 容

1）開会セレモニー（午前 9 時～）

- ①開会～市歌斉唱（白鷗大学ハンドベルクワイアによる伴奏）
- ②主催者挨拶
- ③来賓挨拶
- ④記念撮影

2）アトラクション（午前 9 時 3 0 分～正午）

- ①白鷗大学ハンドベルクワイアによる演奏
- ②小山城東小学校金管バンドによる演奏
- ③小山城南中学校吹奏楽部による演奏
- ④キッズダンスチームによる各種ダンス等

3）まつり出店販売（午前 9 時～正午）

- ①小山駅東西商店会等による出店
- ②まつり協賛店による特設販売
- ③小山市観光協会による小山ブランド品およびグッズ販売

記者会見資料

都市整備部 水と緑の推進課

1. 件 名

祝 小山市制 65 周年 第 16 回「ほたるの館」祭りの開催について
～幻想的なほたるの光で心を癒そう～

2. 要 旨

小山市では、市民の憩いの場として親しまれている小山総合公園内で、鷺城のほとりにかつての「ほたる王国小山」をよみがえらせようと地域住民、企業、行政との協働により、「ほたるの館」グラウンドワーク事業を推進しています。3 月には、「ゲンジボタル」の幼虫を「ほたるの館」水路に放流しました。その幼虫が、6 月初旬に成虫となり舞う光景を、市民の皆様方と一緒に鑑賞できる「ほたるの館」祭りを開催しますので、皆様のご来場を心よりお待ちしております。

3. 日 時

令和元（2019）年 6 月 8 日（土）午後 6 時 30 分から 9 時 00 分
（式典・催事・鑑賞会）

令和元（2019）年 6 月 9 日（日）午後 8 時 00 分から 9 時 00 分
（鑑賞会）

4. 場 所

小山総合公園（ほたるの館学習館）前及び「ほたるの館」

5. 内 容

初日は、式典、小山第三小児童や小山第二中学生徒、地元自治会によるアトラクションを行い、終了後、鑑賞会となります。2 日目は、鑑賞会のみとなります。

6. 広報 P R

広報おやま 6 月 1 日号に掲載予定

記者会見資料

教育委員会 教育研究所

1. 件 名

小山市教職員自主希望研修「ステップアップカレッジ」の開催について
～子どもたちと共に学び続ける教職員を目指して～

2. 概 要

小山市では、本市の小・中・義務教育学校教職員のため、平成 23（2011）年度より小山市夜間自主希望研修「ナイトカレッジ」を平日の夜開催してまいりました。平成 30（2018）年度からは、働き方改革の視点から開催日時等を見直し、「ステップアップカレッジ」と改め、年 4 回開催しています。

研修会では、学力向上や教職員の資質向上を目指し、教育関連研究の第一人者を招いて、今日的な教育課題への対応に係る内容について講話をいただきます。

3. 内 容

	内容	講師	日時／会場
1	望ましい集団活動を生かす学級経営	元文部科学省初等中等教育局 視学官 宮川 八岐	5 月 17 日(金) 18:30～20:00 文化センター小ホール
2	魅力ある学校づくり ～QU の活用を通して～	応用教育研究所 研究部長 堀口 哲男	6 月 14 日(金) 18:30～20:00 文化センター小ホール
3	英語教育に関する講話	東京家政大学 教授 太田 洋	7 月 30 日(火) 15:00～16:30 文化センター大ホール
4	プログラミング教育に関する講話	常葉大学 講師 佐藤 和紀	10 月 10 日(木) 18:30～20:00 小山市健康医療介護 総合支援センター研修室

記者会見資料

教育委員会 生涯学習課

- 1 件 名
いじめゼロ子どもサミットの開催について
～いじめに気づき、見逃さない学級・学年・学校づくり～
- 2 要 旨
日常生活の延長上で生じるいじめを未然に防ぎ、「いじめの撲滅」を目指ため、小中学生の代表が「いじめゼロこどもサミット」を開催します。各学校での取組をもとに中学生同士、小学生同士で、いじめをなくすための取組について話し合い、各校での学級や学年、児童会・生徒会活動をとおして「いじめゼロ」に向けた児童生徒主体の活動を展開します。
- 3 主 催
小山市教育委員会
- 4 日 時
令和元（2019）年5月28日（火） 14：30～16：30
- 5 会 場
小山市桑市民交流センター（マルベリー館）
- 6 対 象
各中・義務教育学校から代表生徒男女各1名 計22名
各小・義務教育学校から代表児童各1名 計26名
合計48名
- 5 内 容
今年度の主題を「それっていじめのサイン？その時、あなたならどうする？」として、グループ協議を通していじめ撲滅のために児童生徒一人一人の判断力と実行力を養うことを目的としたサミットにします。
そして、活動したことや話し合ったことを学校に持ち帰り、実践することで、児童生徒が主体となっていじめのない明るく笑顔があふれる学校づくりを進めていきます。

記者会見資料

教育委員会 生涯学習課

1 件 名

小山市いじめ等防止市民会議について
～子どものいじめをなくすために、大人たちにできることは～

2 要 旨

いじめは、いじめられた児童生徒の心身の健全な成長及び人格の形成に重大な影響を与えるのみならず、その生命または身体に重大な危険を生じさせるおそれがあるものです。

小山市では、「いじめの撲滅」を目指すため、平成25年度から家庭・学校・地域・行政が連携して「小山市いじめ等防止市民会議」を立ち上げ、「おやまのよい子を育てる大人宣言」を採択して「いじめ防止」の啓発活動を行ってきました。

今年度も、委員及び関係団体がいじめ撲滅のための協議を行い、活動を進めています。また、それぞれの団体の取組や実践例を発表するとともに、事例研修を行うなどして、いじめ防止のための啓発活動のあり方について考えます。

3 主 催

小山市 小山市教育委員会

4 日時・会場

第1回 令和元(2019)年 7月 8日(月) 14:00～16:30

小山市桑市民交流センター(マルベリー館)多目的室

第2回 令和2(2020)年 1月28日(火) 14:00～16:30

未 定

小山市桑市民交流センター(マルベリー館)多目的室

又は

小山市文化センター小ホール

5 主な内容(予定)

第1回は、子どもの人権を尊重していくために私たち大人がすべきことについて考えます。また、「いじめゼロ子どもサミット」で話し合われた内容をもとに、委員及び関係団体がいじめ撲滅に向けてできることや市民への発信について話し合います。

第2回は、第1回の協議をもとに自分たちが取り組んできたことを紹介し合い、今後も継続していくことを確認していきます。

記者会見資料

教育委員会 博物館

1 件 名

栃木県立博物館地域移動博物館「恐竜」の開催について
～時間旅行 いざ!!太古の時代へ～

2 要 旨

恐竜時代の幕開けを象徴する「コエロフィシス」から、恐竜が滅亡する頃に生きていた「ティラノサウルス」まで、かつて陸上の支配者だった恐竜たちに、興味関心を喚起します。

3 内 容

栃木県立博物館が所蔵するさまざまな恐竜たちを一堂に展示します。恐竜時代の幕開けから繁栄、そして大繁栄した時代へと、恐竜の歴史を恐竜標本や化石等で紹介します。

4 開 期 令和元（2019）年7月20日（土）～9月1日（日）

【休館日】7/22（月）、26（金）、29（月）

8/5（月）、13（月）、19（月）、23（金）、26（月）

【開館時間】午前9時～午後5時（但し入館は午後4時30分まで）

5 入 場 料 無料

記者会見資料

教育委員会 生涯スポーツ課

1 件 名

栃木ゴールデンブレース小山市民デーの開催について
～ 躍動！栃木ゴールデンブレース！！～

2 趣 旨

小山市をホームタウンとするルートインBCリーグプロ野球チーム「栃木ゴールデンブレース」に、ともに栃木県出身の前読売巨人軍寺内崇幸監督と前千葉ロッテマリーンズの岡田幸文コーチが新首脳陣に就任し、さらには、前阪神タイガースの西岡剛選手が加入し、今シーズンの大きな躍動が期待されます。

小山市は「市民ひとり1スポーツ」を目指し、平成26（2014）年6月には県内初となる「スポーツ都市宣言」を行い、スポーツにより小山市の振興を図っています。

スポーツは市民の心を一つにし、町を明るく元気にします。そこで、小山市でのホームゲーム6月9日（日）を小山市民デーとし、オール小山で「栃木ゴールデンブレース」を応援することで、さらに小山市の発展を図るものです。

2 主 催 小山市 小山市教育委員会 栃木ゴールデンブレース

3 日 時 令和元（2019）年6月9日（日） 13：00 試合開始
ルートインBCリーグ 第32戦
栃木ゴールデンブレース 対 福島ホープス

4 会 場 小山運動公園本球場 小山市大字向野187
TEL 0285-49-3520

5 主なイベント ※内容は調整中

(1) 道の駅おやまによるブースの設置

○小山ブランド品の販売

○2013栃木元気グルメまつりで優勝した、

「おやま和牛ステーキ串」ほか（みそ家米ぞう）の販売

(2) おやまブランド公認キャラ「政光くん」「寒川尼ちゃん」のお出迎え

(3) 小山市民は前売りでチケット特別価格

小中学生	無料
高校・大学生	500円引き（500円）
大人	500円引き（800円）

(4) 試合開始前に市長挨拶・始球式

(5) 試合前に市歌斉唱

記者会見資料

消防本部 総務課

1 件 名

祝 小山市制65周年 令和元（2019）年度小山市消防団夏季点検について
～それぞれの地域に根差した消防団～

2 要 旨

地域防災の中核を担う消防団員が、市内方面隊ごとに5会場に分かれ、市長を始めとする点検者から消防団員の服装、機械器具並びにポンプ操法などの点検を実施するものです。消防団員が常日頃からの訓練の成果等を披露し、各方面隊で実施することにより、それぞれの地域の消防団員をより身近な存在として市民に認識していただけるよう実施するものです。

3 内 容

- (1) 人員並びに服装点検
- (2) 機械器具点検
- (3) ポンプ操法点検

4 日 時

令和元（2019）年7月14日（日） 午前7時00分から

5 会場及び参加団員

(1) 小山地区	市立小山城南小学校	点検者	副市長	団員	275名
(2) 大谷地区	市立大谷東小学校	点検者	消防署長	団員	96名
(3) 間々田地区	市立間々田東小学校	点検者	市長	団員	171名
(4) 美田地区	穂積グラウンド	点検者	消防長	団員	152名
(5) 桑絹地区	市立絹義務教育学校	点検者	危機管理監	団員	100名

6 来 賓

地元県議会議員、地元市議会議員、各自治会長、各自主防災会会長及び消防関係者、会場小学校児童等

記者会見資料

消防本部予防課・消防署

1 件 名

危険物安全週間に伴う安全推進事業の実施について
～危険物 無事故『^{れい}0』は 市民の願い～

2 要 旨

毎年6月の第2週は危険物安全週間です。

石油類をはじめとする危険物は、事業所等において幅広く利用されるとともに、市民生活にも深く浸透し、安全確保の重要性は益々増大していることから、火災発生時の初動措置の迅速化及び対応能力の向上、消防機関と事業所との連携強化を図るため、消防本部と小山地区危険物保安協会が協力し、以下の事業を実施します。

3 事 業

(1) 消火器取扱講習会及び第47回消火実技競技会

- ① 開催日 令和元（2019）年5月23日（木）14時～16時まで ※雨天順延
- ② 場 所 小松グリーンタウングラウンド（雨ヶ谷831番地）
- ③ 内 容 粉末消火器の取扱説明及び燃焼する油に対する初期消火の迅速性並びに操作方法の正確さを競う競技会を実施する。

(2) 危険物施設消防訓練等

- ① 開催日 令和元（2019）年6月6日（木）13時00分～14時30分まで
※荒天中止
- ② 場 所 株式会社東光高岳小山事業所（中久喜1440番地）
- ③ 内 容 事業所における危険物施設火災を想定し、消防本部と自衛消防隊の連携訓練を行うとともに、協会員等の見学会を実施する。

記者会見資料

消防本部 予防課

1 件 名

祝 小山市制65周年 第10回小山市幼年消防クラブ連合会フェスティバル
の開催について

～集まれ、未来の消防士！！～

2 要 旨

幼児期から消防職員と「遊び」を通じて火災予防の大切さ学ぶことを目的として開催するものです。

3 内 容

「火の用心の歌」を歌い、「防火のちかい」を唱和して「火の用心」の心を育成するとともに、おけだま、綱引き、防災ゲーム等の「遊び」を実施して園児と消防職員がふれあいます。

4 開催日時等

(1) 開催日時 令和元(2019)年7月2日(火)
10時30分～12時10分

(2) 場 所 栃木県立県南体育館メインアリーナ

(3) 参加予定人数 約1,000名(前年度実績 24クラブ、960名)

記者会見資料

消防本部 危機管理課

1 件 名

祝 小山市制 65 周年 風水害対応職員実動訓練・土砂災害対応訓練の実施
～水害への対応力をさらに強化するために・普段の備えが、命を守る～

2 要 旨

出水期（一般に 6 月～ 10 月頃で、集中豪雨（梅雨）や台風多い時期）を前に、万が一小山市で河川の増水や内水氾濫（ゲリラ豪雨のような局地的な豪雨により、水はけが悪くなって建物や土地、道路などが水につかってしまう）などの水害が発生した場合、情報の収集や避難情報の伝達などへの対応が、迅速かつ的確にできるよう、災害対策本部を実設し、被害対応及び情報収集にあたりとともに、被害情報をもとに避難勧告・避難指示、対象地域、指定避難所等の開設箇所などを決定する訓練を実施いたします。

また、喜沢地区の土砂災害警戒（特別警戒）区域内に避難準備・高齢者等避難開始を発令し、要配慮者利用施設にて施設利用者を避難させるため、消防団、自主防災会による避難支援を受ける訓練を実施します。

3 実施日時・場所

(1) 風水害対応職員実動訓練

日時 令和元（2019）年 5 月 21 日（火）午前 10 時 00 分～午前 12 時 00 分

場所 市役所 3 階 大会議室北・南 及び 訓練参加部局執務室

(2) 土砂災害対応訓練

日時 令和元（2019）年 5 月 21 日（火）午前 10 時 00 分～午前 11 時 30 分

場所 小山市大字喜沢 1475－98 社会福祉法人ふれあいコープ

4 訓練参加者

(1) 災害対策本部（3 階大会議室）で訓練を実施する方

本部長（市長）、副本部長（副市長・教育長）、本部員（部長・局長）、本部連絡員（課長補佐・係長）、国土交通省連絡調整員・栃木県連絡調整員・小山警察署連絡調整員及び関係職員

(2) 各課・署・所で訓練を実施する方

課長、出張所長及び関係職員

(3) 土砂災害に対する訓練を実施する方

消防団及び自主防災会

5 訓練検証員

国土交通省利根川上流河川事務所防災対策課長・栃木県県民生活部危機管理課主幹、栃木県小山警察署警備課長

記者会見資料

消防本部 危機管理課

1 件 名

Ｌアラート全国合同訓練２０１９の実施について
～情報伝達訓練をとおして、災害対応力をさらに強化するために～

2 要 旨

Ｌアラートとは、地方公共団体等が発出した避難指示や避難勧告といった災害関連情報をはじめとする公共情報を、放送局等多様なメディアに対して一斉に送信することで、災害関連情報の迅速かつ効率的な住民への伝達を可能とするものです。

情報発信者となる栃木県及び各市町は、栃木県防災情報システムを使用し、避難情報等を円滑に発信できることの検証を行うとともに、担当者の操作習熟を図ります。

情報伝達者となる放送事業者（ＮＨＫ宇都宮放送局）は、発信された情報を支障なく情報受信できるかの確認を行います。

3 訓練日時

令和元（2019）年５月２２日（水）１０時００分から１１時５０分

4 訓練場所

栃木県 栃木県庁危機管理センター
小山市 小山市役所

5 訓練実施内容

- ① 情報発信・伝達の予行演習
- ② 情報発信者と情報伝達者の災害発生時の協力関係の強化

6 訓練参加機関

栃木県及び県内２５市町、ＮＨＫ宇都宮放送局

記者会見資料

消防本部 危機管理課

1 件 名

緊急地震速報訓練の実施について

～災害に強い『強靱な小山市』をつくるため～

2 要 旨

消防庁と気象庁が、全国瞬時警報システム（以下「Ｊアラート」という。）を活用し、全国の都道府県及び市区町村に『緊急地震速報（訓練報）』を年２回配信します。

地震時における住民への迅速かつ確実な情報伝達に資するよう、国が行う緊急地震速報訓練に、昨年同様下記のとおり年２回参加します。

3 実施日時

第１回 令和元（2019）年 ６月１８日（火）１０時００分から

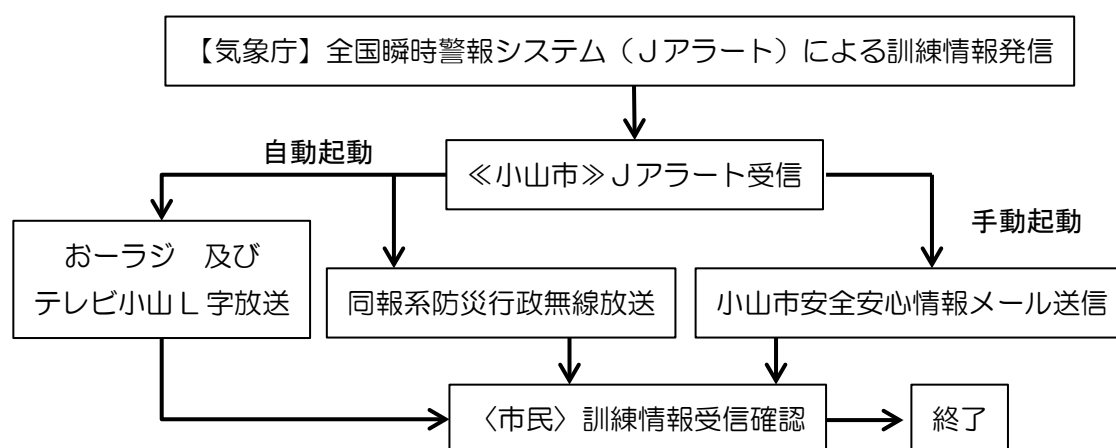
第２回 令和元（2019）年１１月 ５日（火）１０時００分から

4 訓練実施内容等

①国 気象庁がＪアラートの訓練情報を発信します。なお、国からテレビやラジオ、緊急速報メール（エリアメール）による、訓練情報の放送又は報知は行わない。

②小山市 Ｊアラートによる訓練情報の受信を確認し、その後ただちに、おーラジオ、テレビ小山放送101chのＬ字放送（文字テロップ）、同報系防災行政無線、小山市安全安心情報メールにより、市民に訓練情報を伝達します。

③市民 訓練情報を確認します。



記者会見資料

消防本部 消防署

1 件 名

水難事故発生時における隣接消防本部等との連携強化について
～待っている命を救え 強固な連携とともに～

2 要 旨

水難事故発生時は、河川特有の流れにより要救助者が移動することや河川に市境を有する等の特別な環境があることから、近隣消防本部との緊密な連携が不可欠となります。

そのため隣接消防本部（栃木市消防本部、筑西広域市町村圏事務組合消防本部）及び栃木県消防防災航空隊との相互の連携強化を図ることを目的に水難救助訓練を実施します。

なお、今後においても、近隣消防本部と様々な分野で連携してまいります。

3 実施日等

- (1) 栃木市大光寺地内（大光寺橋下流思川河川）
令和元（2019）年 6 月 27 日（木）・28 日（金）
午前 10 時 00 分～12 時 00 分
- (2) 小山市大字中島地内（中島橋下流鬼怒川河川）
令和元（2019）年 7 月 16 日（火）・17 日（水）
午前 10 時 00 分～12 時 00 分

4 訓練内容

- (1) 合同指揮本部運営訓練
 - (2) ラフトボート操艇及び溺者検索救出訓練
- ※ 消防防災航空隊との訓練は 7 月 17 日のみ実施します。